



公立大学法人 **富山県立大学**

News Release

富山県立大学

○本事業に関するお問い合わせ：
 地域協働支援室
 統括コーディネーター 堺 勇人
 電話：0766-56-7500（内線）632
 事務局教務課情報研究係 垣内（内線）229

平成29年11月14日



学生とエフエムいみずとのラジオ番組の協働制作について

文部科学省の「地（知）の拠点整備事業（※1）」について、本学から申請した事業（『工学心』で地域とつながる『地域協働型大学』の構築（※2））が採択され、地域との対話・協働・交流による教育・研究・社会貢献の取組を進めているところです。

その一環として、学生が地域のコミュニティラジオであるエフエムいみずと協働でラジオ音楽番組を企画し、下記のとおり番組の収録を行うことになりましたので、ご案内します。

- 1 日 時 平成29年11月16日（木） 13時10分～14時40分
 このほか、12月7日（木）、12月14日（木）、12月21日（木）の同じ時刻にも番組収録を行います。
- 2 場 所 株式会社 エフエムいみず
 射水市中太閤山1-1-1 太閤山ショッピングセンター「パスコ」2階
- 3 参加学生 富山県立大学 工学部1年 教養ゼミI受講生14名
- 4 指導教員 教養教育（心理学） 井戸 啓介 講師
- 5 内 容 学生達がエフエムいみずと協働して年末に放送する1時間のラジオ音楽番組を企画し、上記日程にてスタジオ収録していきます。
- 6 経 緯 少人数で行うゼミ形式の授業「教養ゼミI・II（1年生対象）」において、学生が地域のコミュニティラジオであるエフエムいみずの方々からラジオの地域における役割や課題について学び、まとめとして年末に1時間のラジオ音楽番組を制作・放送する取り組みを平成26年より毎年行っております。学生（大学）と地域社会とのつながりが更に発展していくことを期待して取り組みを継続しています。

※1 文部科学省「地（知）の拠点整備事業」について

「地（知）の拠点整備事業」（大学 COC 事業）は、大学等が自治体と連携し、全学的に地域を志向した教育・研究・地域貢献を進める大学を支援することで、課題解決に資する様々な人材や情報・技術が集まる、地域コミュニティの中核的存在としての大学の機能強化を図ることを目的として、今年度新たに創設されたものです。昨年度、全国の各大学等から 319 件の申請があり、52 件が採択されました。

※2 『「工学心」で地域とつながる「地域協働型大学」の構築』について

「富山県の発展を目指した県民の大学」という建学理念のもと、地域の課題に対して全学を挙げて取り組み、地域に役立つ技術者マインド「工学心」を持ち、地域課題を解決できる学生の育成を図るなど、「地域協働型大学」の構築を目指すものです。具体的には、例えば、少人数で行うゼミ形式の授業の中で、学生が多様な地域関係者と直接対話や交流などを行い、地域産業の振興や超高齢化社会への対応など解決が困難な課題について、地域関係者と一緒に考えます。学生自らがその課題をとらえ、また、その課題の解決のためどう取り組めばよいかを学修することを通じて、主体的に課題解決する能力を持った人材の育成を目指しています。



富山県立大学

平成25年度「地（知）の拠点整備事業」

「工学心」で地域とつながる「地域協働型大学」の構築

地域に役立つ技術者マインド 「工学心」で地域とつながる全学的取り組み



「工学心」

人々の暮らしに役立つ「工学」、新しい高度な技術の創造への熱意

「地域とつながる」

- ・学生が積極的に地域と交流・対話・協働することにより、地域課題を肌で感じ、主体的に課題解決する能力の育成
- ・教員による地域志向の教育及び世界を目指す研究による地域との協働

「工学心」

大学
(学生・教職員)



地域
(自治体・地域団体
住民・企業)

「地域協働型大学」

- ・教育・研究・社会貢献の分野で全学的に地域課題に取り組む
- ・「工学心」を持ち、地域課題の解決に取り組む学生を育成